

3月	豊川 愛護モニター報告	モニター区間	豊川放水路左右岸0.0km～6.6km
			管轄出張所：豊川流域治水出張所
実施日	令和 8 年 3 月 7 日	実施区間	放水路分流堰、前芝陸閘付近

3月7日土曜日午後から豊川放水路分流堰付近と豊川橋右岸上流の前芝陸閘10号門扉付近を見学しました。

分流堰付近の水量が非常に少なく川の中には中州がところどころ露出していました。この場所は豊川本流と放水路の分岐点であることから、普段はかなりの水量と水の流れの勢いもある所ですが、今の時期、雨が全くと言っていいほど降らないので、川の中州がとても目立ちました。豊川放水路は、豊川下流(豊川市行明町から豊橋市前芝町)へ流れる全長6.6kmの人工河川で、洪水被害を防ぐ役割を担ってととのことでした。水は本当に大切な自然の恵みですが、多すぎても少なすぎても困ります。今回は雨と水の大切さを思い知らされます。

前芝陸閘10号門扉の放水路側堤防河川敷の所には以前にも報告したゴミがたくさんありました。この場所はゴミの集積場所なのか、それとも単なるゴミ放置なのか、依然として判断できませんでした。2月の報告以降、3～4回ほどこの場所に来ましたが、いっこうに片付けはされておらず、ゴミが放置されたままの状態でした。出張所へは連絡済みとありましたが、ゴミ放置のままの状態でしたので、今回再度報告しました。

この日は風が強く寒かったですが、中潮で干潮時であることから、前芝大橋の下流の干潟では潮干狩りの人たちの姿がかなりありました。

なお、豊川橋橋脚の補強工事もされていました。

豊川放水路分流堰



分流地点の中州



分流地点の中州



前芝陸閘10号門扉



前芝陸閘10号門扉とゴミ



同門扉横のゴミの放置状況



前芝大橋と潮干狩りの様子



前芝大橋橋脚の補強工事の様子

